

第25期第1回（平成31年度第2回）公民館運営審議会 会議録

開催日時	令和元年6月26日（水） 午後3時～5時
開催場所	中央公民館・203学習室
委員	（出席者）佐々木会長、山崎副会長、小野委員、津嶋委員、若野委員 塚崎委員、新井委員、柳澤委員、奥村委員、木戸岡委員 （欠席者）豊田委員 ※役職者以外は、名簿記載順
職員	真如教育長、小俣社会教育部長、佐伯中央公民館長、富田中央公民館事業係長（記録）、佐野南街公民館長、森田狭山公民館長、中里蔵敷公民館長、三宅上北台公民館長
傍聴者	0人
会議次第	1 審議事項 （1）正副会長の選出について （2）当年度公運審定例会の日程について （3）公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組 （4）50周年記念事業について 2 報告事項 平成31年度第3回都公連委員部会運営委員会（定例会）報告について
配布資料	（全委員に当日配布） ・資料1 H31 公民館に関わる各種計画文 ・資料2 公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組 ・資料3 各種研修報告書「平成31年度第3回委員部会運営委員会（定例会）」 他
開会前 事務局 佐伯館長	皆さん、こんにちは。本日は、お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。 開会前でございますが、本年6月1日付けで、新たに公民館運営審議会委員として委嘱されました皆様に、東大和市教育委員会真如昌美教育長から委嘱状を交付していただきますので、よろしく願いいたします。 教育長が皆様の席までお伺いいたしますので、委嘱状を受けられる方は、お立ち願います。では、よろしく願いいたします。
真如教育長	（各委員に委嘱状の交付）
佐伯館長	それでは、各委員から、ひと言ずつ自己紹介をお願いいたします。
各委員	（挨拶）
佐伯館長	委員の皆様、ありがとうございました。なお、遅れてのご出席と欠席のご連絡をいただいている方がおります。 ここで、真如教育長から、ご挨拶をお願いいたします。
真如教育長	（挨拶）
佐伯館長	真如教育長、ありがとうございました。本日は、社会教育部長もおりますので、ご紹介させていただきます。
小俣部長	（挨拶）
各職員	（挨拶）
佐伯館長	これより、第25期第1回 公民館運営審議会を開会いたします。 私は、審議事項①、正副会長の選出のうち、会長が選出されるまでの間、議事を進行させていただきます。よろしく願いします。 はじめにご報告ですが、6月15日、16日に開催されました、第20回中央公民館まつりの開会式で、多くの公民館運営審議会委員の方々に、ご出席をいただきましたが、私のほうから、第24期会長の委員に、開会式のご挨拶をお願いさせていただきましたことを、この場を借りてご報告させていただきます。 それでは、審議事項①、正副会長の選出について、でございます。はじ

	めに、会長の選出を行います。第25期の会長につきましては、立候補、または推薦の方は、いらっしゃいますか。
委員	会の運営や進行を円滑に行っていくためにも、委員の経験年数の長い方に会長をお願いできればと思います。
佐伯館長	ただいま、会長をお願いしてはどうかとの意見をいただきましたが、他の委員のみなさんは、いかがですか。
全委員	異議なし
佐伯館長	ご異議なしということで、委員に会長をお願いいたします。では、会長席へ、ご移動をお願いいたします。 それでは、会長から就任のご挨拶をお願いいたします。
会長	(挨拶)
佐伯館長	ありがとうございました。 ここで、会長が決まりましたので、進行を会長にお願いしたいと思ます。
会長	それでは、副会長の選出を行いたいと思います。 立候補、または推薦はございませんか。
委員	東大和市は男女共同参画の都市あり、前中央公民館長のできるだけ女性にでていただきたいとお話もあったので、委員に副委員長をお願いできればと思いますがいかがでしょうか。
全委員	(異議なし)
会長	ご異議なしということで、委員に副会長をお願いいたします。 後ほど、副会長席へご移動をお願いし、到着次第、副会長から就任のご挨拶をお願いいたします。
会長	②当年度公運審定例会の日程について議題といたします。 佐伯中央公民館長、説明をお願いします。
佐伯館長	当年度公運審定例会の日程表の案をご覧ください。 前期の委員の方の申し合わせで、定例会は第3木曜日の午後を基本としておりました。この案は、それに基づいて作成しております。会長のおっしゃるように、半分以上の方が新しく委員になられたので、皆様のご都合を踏まえて申し合わせ事項として、定例会の日程を決めていければと思います。第3木曜日であれば、日程と場所は第7回まで確保しております。
会長	皆様のご都合を踏まえ、どういう曜日設定するか決めていければと思います。どうぞご意見をお願いします。
委員	水曜日などに他の日にかえていただくことはできますでしょうか。
委員	木曜日は3時まで仕事があるので、3時以降であれば出席できます。 水曜日は仕事がお休みなので。
委員	水曜日だと都合がいいので嬉しいです。
委員	年間スケジュールであれば、水曜日でも木曜日でも合わせます。
佐伯館長	補足説明させていただきますが、9月が第4週に予定されているのは、議会の対応があるので、第4週にさせていただきます。
会長	水曜日であれば、皆様のご都合がよいということですので、第3水曜日にするのはいかがでしょうか。
委員	学校が水曜日に職員会議があるので、出席できない場合もごさいますが、皆様のご都合に合わせます。
会長	6月26日(水)、7月17日(水)、9月25日(水)、10月16日(水)、11月20日(水)、1月15日(水)、2月19日(水)でいきますか。私は4分3ぐらい現職として、学校に勤務しておりますので、会議に遅れることはありますが、ご了承ください。 では、今期は第3水曜日を基本として日程をきめましょう。

佐伯館長	では、予定表を改めて作成させていただきます。
会長	次に、③公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組を議題といたします。佐伯中央公民館長、説明をお願いします。
佐伯館長	<p>資料1、2を元に説明させていただきます。第25期公民館運営審議会委員は、11人中7人が新任となります。</p> <p>本件では、公民館に関わる各種計画など、基本的な部分についてご説明させていただきます。</p> <p>まず、この公民館運営審議会でございます。公民館運営審議会は、公民館に住民の意向を反映させる機関として、社会教育法第29条に、「公民館に公民館運営審議会を置くことができる。」と明記されており、これに基づきまして、東大和市立公民館条例第4条において、「公民館に、東大和市立公民館運営審議会を置く」こととしております。</p> <p>公民館の事業は、公民館運営審議会の皆様にご審議をいただき、実施をして参ります。また、市では様々な計画があり、公民館事業はそれぞれの計画を推進する役割も担っております。</p> <p>公民館の各種事業を企画する際、また、それについてご審議いただく際、市の計画をご理解いただく必要があります。</p> <p>そこで、市の計画の中で、公民館に関わる点についてご説明いたします。お手元の「資料1 H31 公民館に関わる各種計画文」をご覧ください。東大和市の計画の中で最も長期の計画が「東大和市総合計画」に掲載されております「第二次基本構想」でございます。この第二次基本構想の第4章の「1. 豊かな人間性と文化をはぐくむまちづくり」の中で記載されております「社会教育等を充実し」という箇所が、公民館についての計画となります。</p> <p>具体的に読み上げますと、「第4章まちづくりの基本施策 『1. 豊かな人間性と文化をはぐくむまちづくり』 市民が生涯にわたる学習活動を通して豊かな人生を送ることが出来るよう、家庭教育、学校教育、社会教育等を充実し、共に生き共に学びあうことのできる社会を構築していきます。また、自主的で多彩な文化・余暇活動を振興するための環境をつくり、豊かな人間性と文化をはぐくむまちの実現を目指していきます。」</p> <p>「・市民一人ひとりが生涯の各時期に必要な応じた教育が受けられ、また、自主的な学習活動ができる生涯学習社会を構築していきます。」</p> <p>ひとつ飛ばしまして、「・家庭、学校、地域等が一体となって、児童、青少年の健全育成活動を促進していくとともに、そのための条件整備に努めていきます。」</p> <p>「・先人が培ってきた歴史と伝統に親しみ、学び、後世へ引き継ぐとともに、新たな市民文化を創造していきます。また、市民の一人ひとりが芸術文化、スポーツ・レクリエーションを身近に親しむことができる機会と場作りに努めていきます。」</p> <p>以上の各項目が、公民館についての計画の最も大きなベースとなっております。</p> <p>「第二次基本構想」は20年計画ですが、10年計画である「第四次基本計画」がございます。</p> <p>こちらの「第2編 第1章 第2節 生涯学習の充実」の「これまでの主な取り組み」では、中央公民館は「市民の学習要求に対応した各種講座、教室等を開催しています」としております。</p> <p>この計画の中で、「施策の基本方針」が4項目ございます。「1 生涯学習の支援」、「2 学習施設の整備」、</p> <p>1ページめくっていただいて、「3 情報化の推進」、「4 公民館活動の充実」でございます。</p>

なお、この計画では「公民館に登録されている定期利用グループの数」を『主な成果・活動指標』としております。近年、会員の高齢化などにより活動グループ数が減少傾向にありますことから、公民館におきましては、定期利用グループ数の現状維持を目標数値としております。現状値407グループですが、最新のグループ数は406グループでございます。

資料の3ページ目をお開きください。「イ 実施計画」でございます。こちらは3年計画で、施設管理の上で必要な工事などを実施するための計画でございます。中央公民館におきましては、平成31年度に「中央公民館ホール天井改修工事」、「外壁改修・屋上防水工事」を実施し、平成32年度に「狭山公民館外壁改修・屋上防水工事」を実施する計画となっております。

続きまして、「ウ 市長施政方針」でございます。市長施政方針につきましては、毎年2月の議会初日に表明しております。その中で「公民館事業につきましては、中央公民館ホール天井改修工事等を実施いたします」と表明しております。

続きまして、「エ 第五次行政改革大綱・推進計画」でございます。ここでは、市全体の行政改革を進めていく中で、総合的に検討されていく項目が挙がっております。内容につきましては資料をご参照ください。

続きまして、「オ 行政評価」でございます。行政評価は、公民館の各種事業につきまして、職員が自らの事業を振り返る形で作成しております。例年7月頃に市ホームページにて公表される予定です。今後の行政改革の目安になることもございます。

続きまして、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市アクションプラン」でございます。この計画は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、市の基本的な考え方や取組項目をまとめ、共通認識の下で各取組を推進していくことを目的として策定されております。

公民館におきましても、資料に掲載されております事業を推進してまいります。

続きまして、「人口ビジョン及び東大和市まち・ひと・しごと創生総合戦略」でございます。こちらは、国民一人一人が夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成し、地域社会を担う個性豊かで多様な人材を育成・確保し、地域における魅力ある多様な就業の機会を創出することを目指しております。公民館におきましては、ママ・マルシェの開催、ヒガシヤマト未来大学の推進などを主な取組としております。

続きまして、公共施設等白書につきましては、東大和市が保有する公共施設等の現状及び将来見通しを分析して、その内容を公開するものでございます。この白書の中に、公民館の調査結果が掲載されております。

続きまして、公共施設等総合管理計画でございます。これは、公共施設等の老朽化対策に必要な財源の不足、少子高齢化に伴う抜本的な総量やサービスの見直しの必要性を主な背景とし、公共施設等の最適化を実現するための基本方針を盛り込んだ計画でございます。この計画の中では、現在保有しております建築系の公共施設の全てを更新するために必要な財源が不足しており、その財源不足を補うために、公共施設の集約化、複合化等の実施を進め、最終的に全公共施設の延べ床面積の約20%縮減を図る必要があるとしております。計画期間40年間の中で段階的に実現を目指す、としているものでございます。

パブリックコメント実施要綱でございますが、市民等に義務を課し、又は権利を制限することを内容とする条例や、市民生活又は事業活動に直接

かつ重大な影響を与える施策の実施などを行う際に、パブリックコメントを実施する必要があります。現在は、パブリックコメントの実施の予定はございません。

使用料・手数料等の見直し結果報告書でございます。これは、東大和市第5次行政改革大綱推進計画の中で、持続可能な自治体経営のための行財政運営を目的とした歳入の確保を図るため、使用料・手数料等について3年ごとに見直しを実施し、その結果を公表するものでございます。

平成30年度に見直しを実施し、見直しの結果、公民館の使用料・手数料等につきましては今回の改定はしないこととなりました。

第四次情報化推進計画でございます。この計画は、「ICTを活用した豊かな社会の実現」及び「効率的でスリムな行財政運営の実現」を具体化し、市の情報化施策を推進するために策定するものとされております。

公民館におきましては、施設予約・抽選システムの導入後の市民の利便性の向上、事務の効率化及び費用対効果について、毎年検証し、課題を引き続き研究・検討する、としております。

地域防災計画でございます。この計画は、国の防災基本計画に基づき作成され、地域が災害時に実施する「予防対策」や「応急対策」、「復旧対策」を定めております。

公民館におきましては、中央公民館、狭山公民館、蔵敷公民館が避難所として指定されており、避難所の耐震化、平常時における建物などのチェックや訓練を実施することとしております。

引き続きまして、資料2の「公民館に関わる各種計画と具体的な取組」の表もご覧いただきながらご説明させていただきます。こちらの資料は、まず2ページ目の下から2項目目をご覧ください。

産業振興基本計画でございます。この計画では、ふれあい農業の推進、市民との交流の場づくり、公民館との連携が示されており、具体的な取組としましては、「ママ・マルシェ」や、平成29年度まで実施しておりました「ここがふるさと東大和の魅力発見発信」事業の終了後の自主グループであります「ほっぺ@ひがしやまと」の支援などがございます。

資料2「公民館に関わる各種計画と具体的な取組」の4ページ目をお開きください。

環境基本計画でございます。この計画では、不用品のリユース促進、環境教室の開催などが示されており、公民館におきましては、ママ・マルシェや公民館まつりの際に不用品コーナーを実施しております。また、環境教室につきましては、狭山公民館事業で「自然探検隊」を実施予定でございます。

以下、緑の基本計画、耐震改修促進計画、東大和市の教育に関する大綱、教育委員会基本方針、生涯学習・生涯スポーツ推進計画という計画があり、4ページに記載されております事業を実施いたします。

「H31公民館に関わる各種計画文」の9ページをお開きください。

公民館の重点目標でございます。この重点目標は、当市の公民館の事業実施の根拠となるものであり、この重点目標に基づきまして公民館事業を実施しております。

重点目標は例年、この公民館運営審議会におきましてご審議いただき、ご審議の結果に基づき、毎年作成をしております。今年度の重点目標の内容につきましては9ページをご参照ください。

最後に、子ども読書活動推進計画でございます。狭山公民館、蔵敷公民館に図書室があり、計画に沿った運営を行っております。

以上、公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組についての説明を終わります。

会長	説明が終わりました。ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
委員	中央公民館の改修工事についてお伺いしたいのですが、中央公民館だけではなく、狭山公民館も次年度予定していると説明されましたよね。その中で中央公民館の天井改修工事についてお聞きしたいのですが。
佐伯館長	まず、外壁改修工事は、足場を組みまして、外壁の塗装や劣化した部分を補強したりして、きれいに整えるのが外壁改修工事です。 あとは、屋上の防水工事は雨漏り等がひどい箇所がございましたので、そのために防水の工事を実施します。 ここで業者が決まりまして、期間は7月から11月の末まで実施することになりました。 また、現在の中央公民館のホール天井は地震等で落下する危険性があるということでしたので、その部分を取り払いまして、新しく落下防止のために板ではなく布の天井にする予定です。ホール利用団体が多いことから、11月中旬から3月まで工事期間になる予定です。その期間はホールがご利用いただけなくなります。
委員	中央公民館全体の天井の改修工事だと思っていました。ホールだけなのですね。防水工事の件もよくわかりました。ありがとうございます。
会長	他にございますか。
委員	佐伯館長に説明していただいた、資料1についてですが、第25期を始めるにあたり、公民館に関わる東大和市の各種計画を一覧表に整理しましたので、何かのときに参考にしてくださいという意味でしょうか。
佐伯館長	そのような捉え方で大丈夫です。言葉が不足ですみません。
委員	とてもおぼえきれなくて。ありがとうございます。すみません。
会長	他にございますか。
委員	資料1のエ第五次行政改革大綱・推進計画の40事務管理経費の節減各年800万円減となっておりますが、どういうことなのでしょう。
佐伯館長	行政改革の中で、市全体に対して、各課において該当されている事業費の内容を毎年見直して、経常的経費の部分を前年度より800万円減を目標にといわれております。毎年度予算を組むときは、事業の実績を見返して執行率等を計算して、削減できるところを検討しますが、なかなか簡単には削れないのが実態ではありますし、公民館運営審議会委員の方々からいろいろな要望とか各施設の状況もお耳にすることを反映しますと、なかなかこの数字は簡単に出せないと思っております。
委員	委員、よろしいですか。他にございますか。
委員	9ページ目の⑤の公民館重点目標のヒガシヤマト未来大学をあげているのですが、2点質問させていただきます。ヒガシヤマト未来大学はあんまり活動しておらず、講座の参加者が少ないということですが、企画はどのように行っているのでしょうか。もう1点は、高齢者向きの事業を充実させるとしておりますが、昔は市民大学というものがありません。今は若者向きに運営されているかと思うのですが、その辺の2つの繋がりをおしえていただきたいなと思います。
佐伯館長	1つ目はヒガシヤマト未来大学の活動状況といいますか、現状についてのご質疑だと思います。お手元の5月1日こうみんかんだよりをご覧ください。1面のところにヒガシヤマト未来大学の講座として5項目を掲載させていただいております。写真に載っております方々が、ヒガシヤマト未来大学の学長を中心に運営している方々が大半含んでおまして、昨年の講座も各地区館ごとに実施いたしました。多くの方々にご参加いただいたと聞いております。平成31年度にも同じように準備を進めているところでございます。実際には、中央公民館での「土から学ぶ食のこと」の講座

	<p>は第3回目が終了いたしました。これらを元に事業が進んでいるのが実態ではございます。</p> <p>2番目の質疑についてですが、市長が再選されまして、その公約の中にも市民大学の充実が掲げられています。日本一子育てしやすい街づくりのほかに、シルバー世代が活躍できる場を提供していきたいとのこと強く訴えられました。公民館というのは高齢者だけではなく、あらゆる世代の方々が利用していただく、学びの場だと認識しております。ヒガシヤマト未来大学は、市民大学からスタートしておりますが、多くの幅広い世代の方々に、参加していただければと思います。今回のヒガシヤマト未来大学のメンバーは比較的に若い世代の方々が中心に参加しているのが実態です。今までの公民館利用者の層だけではなく、新たな世代も参加できる講座やイベントの企画を頑張ってもらえるところではございますが、公民館としてはそれを支援していきたいと考えております。</p>
委員	<p>スタートしてから3年、参加人数が少ないと伺っております。若い世代が対象なので、我々は対象外だと思っておりました。去年の参加人数はいかがだったのでしょうか。場合によっては2、3人しか参加していないときいたので、本当にいいのかなと思っておりました。別の機会でもいいので、出していただければと思います。</p> <p>もう1点は、シルバーを対象とすることは公民館としてはどのように考えているのかとお伺いしたいです。</p>
佐伯館長	<p>1点目につきましては、申し訳ございませんが、手元に資料がございませんので、次回の審議会で活動実績の報告ができるように、資料を提供できるように準備を進められればと思います。</p> <p>2点目のシルバー世代の活躍する場については、公民館は4月に異動してきました。中央公民館をはじめ南街公民館、狭山公民館、蔵敷公民館、上北台公民館へ足を運び、利用者の方々とお話したときに、公民館の活動は楽しい、生きがいだという声もお聞きしました。皆さんと一緒に勉強したり、出かけたりすることがいい機会、家にいるより、公民館へ行けばわくわく感があるのだなと肌で感じました。今も多くのシルバー世代といわれる高齢者の方々や、現役を引退されて地域に戻られて活躍の場を求めている方々が集まりいただいているなど認識しております。そのような方々が、まず公民館の講座に参加し、自主グループになってもらい、あわよくば利用連にも加盟していただいて、おまつりなどにも積極的に参加していただけるような受け入れが課題であると利用連総会に参加したときに思いました。</p>
会長	<p>佐伯館長ありがとうございました。他にございますか。</p>
委員	<p>今、学校でも2020年のオリンピック・パラリンピックに向けての教育を推進しているところではございますが、東京都は全小・中学校の生徒に観戦させようということで、チケットを用意してくれることを進めているのですが、資料2の2ページのほうに、東京2020オリンピック・パラリンピックのアクションプランが掲載されておりますが、市としてオリパラ教育でお勧めだというところがあれば紹介していただきたいということと、産業振興基本計画のふれあい農業の推進について、東大和の魅力を発信ということで、これも是非、小中学生に合うものがあれば自分の市を好きになってもらえて非常にいいのかなと思いますので、内容を教えていただきたいです。</p>
佐伯館長	<p>まず、2020年のオリンピック・パラリンピックを来年に迎えて、聖火ランナーの募集が話題になっているかともいますが、東大和市も来年の7月14日に市内にくるとのことを東京都から報道発表があったことはご存知かと思っております。このオリンピック・パラリンピックの関係では、小野</p>

	<p>委員からおっしゃられたとおり小学校・中学校の皆さんが観戦できるとはじめてお聞きして、なかなかチケットが取れない状況の中、すごい倍率であった、あたらなかったとのことをお伺いしますと、うらやましく思います。</p> <p>さて、今オリンピック・パラリンピックのアクションプラン4項目それぞれあげているのですが、市の関連行事としては、市政50周年の年が重なりますので、今までの行事にオリンピック・パラリンピック関係や、市政50周年を絡めて大会気分を盛り上げられていければと思います。外国人と市民の交流会をはじめ、ヒガシヤマト未来大学も内容をつめているところなので、出来る限り多くの方々に参加していただき、気分を盛り上げられるように準備をすすめているところです。詳細については、申し訳ございません。</p> <p>また、産業振興のふれあい事業については、富田からご説明いたします。</p>
富田係長	<p>産業振興基本計画の中にございます、具体的な取り組みについてですが、ママ・マルシェとほっぺ@ひがしやまとの支援となっております。市内のファーマーズセンターをお借りしまして、地域の子育て世代の方々におこしいただけるように環境を整えております。また、地域で農業をされている方々から野菜などを提供していただき、皆様にお配りしている活動などを行っており、地域の方との交流づくりの拠点として活動している状況でございます。</p>
会長	<p>それでは、委員が到着しましたので、改めて、副会長よりご挨拶いただければと思います。</p>
副会長	<p>(挨拶)</p>
会長	<p>それでは、審議事項の4番目「50周年記念事業について」、佐伯館長ご説明をお願いします。</p>
佐伯館長	<p>それでは、公民館50周年記念事業についてご説明いたします。</p> <p>2021年(令和3年)に、東大和市立公民館は開館50周年を迎えます。開館50周年を記念しまして、50周年記念事業の実施を予定しております。</p> <p>平成30年2月15日に、第24期公民館運営審議会の皆様に対し、開館50周年記念事業の実施について広く意見をいただくため、諮問させていただきました。その後、公民館運営審議会から50周年記念事業起草委員が選出され、事業の検討を行っていただきました。</p> <p>平成30年11月15日、公民館運営審議会より、公民館開館50周年記念事業についての答申を受け取りました。その答申書は、皆様に事前にご送付させていただきました。</p> <p>公民館50周年記念事業につきましては、答申書の内容を踏まえ、事業を実施させていただきたいと考えております。</p> <p>事業の実施にあたり、記念事業の実行委員を公募する予定です。</p> <p>現時点での予定でございますが、9月の公民館だよりで実行委員を公募いたします。その後、10月中に実行委員を選出し、11月に実行委員を決定、その後、年内に第1回実行委員会を開催する、という予定で検討しております。</p> <p>また、公民館運営審議会委員の皆様におかれましては、公募による実行委員とは別に、任意で実行委員会にご参加いただけるようにしております。</p> <p>職員の体制としましては、各公民館より、担当職員を計5名配置しております。実行委員の選出方法などの具体的な部分につきましては、現在、担当職員で調整を進めております。</p> <p>現時点での進捗状況は以上でございます。</p>

会長	<p>ありがとうございました。答申書は私の名前で出したものですが、中央公民館長から50周年事業をどのように行おうかという諮問を受けて、起草委員会を組織で作成し、委員会を合計5回行いまして、50周年記念事業について答申をまとめて、答申書として提出しました。30周年、40周年事業をもとにしながら、現在の公民館の課題を踏まえて内容を検討いたしました。何かご質問等ございましたらお願いします。</p>
委員	<p>50周年事業のおおまかなスケジュールはどのようになっていますか。</p>
佐伯館長	<p>50周年の長期的なスケジュールは手元に資料がないので、詳しくいつに何をやるかはお話できませんが、答申にもとづきまして、答申書の1ページ目にあるように、開会式は2021年6月からはじまり、閉会式を2022年3月に行う予定でございます。ここにもっていくまでの具体的な案は今後調整しまして、ご報告、ご相談させていただきます。</p>
会長	<p>この50周年事業は予算の絡みがある事業でございます。実施に向けて予算計画を含めたおおまかな計画であります。今年の秋から、市民に募集をかけて、実行委員会を立ち上げる予定です。その内容を事務局でまとめてもらい、公運審で報告していただくようになります。</p> <p>グルメ研究会について、委員も自己紹介でお話されていましたが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>私たちが起草委員会で30周年、40周年記念事業にもとづいて、審議をしていたのですが、自治会にたまたま外人さんがいまして、その方と懇親会を行ったときに、東大和市の美味しいものがない、東大和じゃないと食べられないものはないといわれました。東大和市でもグルメコンテストを行っており、私たちの老人会も東トマトカレー等を出してはいたのですが、なかなかお店にいても定着しないというのが現状です。ですので、グルメの研究会を作成したいという思いでございます。</p>
副会長	<p>50周年事業は地域の課題に向けたイベントになるかと思えます。私は中央公民館利用者連絡会から選出しておりますが、近年はちょうど中央公民館まつりと重なり、周年事業とまつりを合わせて行っていました。今回の50周年事業には特色がございまして、</p> <p>まずは先ほど若野委員からも説明があったグルメの研究会がございまず。</p> <p>もう1つは、中高生たちの居場所づくりです。東大和市中高生が安心して集まれる居場所の提案です。他市は児童館が20時まであいている場所もありますが、東大和市では18時で閉められてしまいます。どうか公民館から発信できるような研究会や子どもたちの生の声を抽出できるような取り組みを検討できればと思います。その課題に向けて実際にどういようにできるのか、実行委員会の中で考えていければと思います。</p> <p>もう1つ、公民館ってなかなか知らえてもらえてなくて、東大和市の人口の7割は公民館をしらない方で、まだまだ公民館の認知度が低いのが現状です。その中で公民館の可能性や魅力を伝えるためにも、DVDやプロモーションビデオの作成、リーフレットも作成したいですね。他市もキャッチーな方法でつくられているものがありまして、50周年を機に、なにか東大和市での素敵なものが作れたらいいなという熱い想いです。</p>
委員	<p>せっくなので50周年記念があるのですから、それを機に東大和市をもっと広く知らえてもらいたいですね。東大和市というと、他市の人からは神奈川の大和市というぐらい認知度が低かったです。ですので、認知度を上げるためにも、東大和市を知ってもらう取り組みとして、グルメをつくりたいのです。重ねて申し上げますが、皆様にも是非ご協力していただきたいと思っております。</p>
委員	<p>子育てハンドブックが今年イメージチェンジしたのでね。若いお母様が</p>

	<p>らもすごくみやすいと評判ですので、50周年も何かインパクトがあるものを作成できたらいいですね。それと、グルメについてですが、東大和市は森永乳業があり全国から多くの見学者が訪れております。何か東大和市を元気にするために、力になってくれるのではないのでしょうか。また、東大和市にはモノレールやスケート場など魅力があるけどなかなか知られていないものがあると思います。そういうものと公民館はコラボして、すばらしいものができるのではないかなと感じます。</p>
佐伯館長	<p>委員からご意見をいただいていたもので、ご発言させていただきます。子育てハンドブックについてですが、6月から幼稚園・保育園、子ども家庭支援センター、保健センターで配布します。公民館にも保育付講座というものがございまして、親は講座を受け、子どもは保育を受ける講座がございまして。保育付講座の参加者にも提供してもらえないかと相談したところ、子育て支援課より必要部数をいただきまして、配布することができまして、公民館の事業の一端としても、周知できればと思います。また、委員も編集委員として加わっていたのですよね。</p>
委員	<p>「M i n n a」がでるきっかけとなったのが、上北台公民館で編集技術を磨こうというような講座に参加して、その次にもう1回同じような講座があつて、そのあとかかるがもなどで子育てハンドブックの製作に携わりました。そのときの編集委員の方が妊娠中の写真を提供したものです。講座の参加者がなんとなく集まって、子育てハンドブックの編集をしました。スタートが上北台公民館の講座からということです。</p>
委員	<p>よくわからないのですが、子育てハンドブックはグループでつくられたものですか。</p>
委員	<p>子ども家庭支援センターと上北台公民館のフリーペーパーを作ろうという講座で、ことの葉舎が作成したものになります。編集に協力したのが、講師のことの葉舎編集長と参加者の方々です。</p>
委員	<p>何部ぐらい発行したのですか。</p>
佐伯館長	<p>今わからないので、お調べいたします。</p>
会長	<p>当初は公民館職員主導で行っていたとは思いますが、参加者の中でこういう方法でつくりたいというような別のバージョンのものができていき、それが子ども家庭支援センターの子育てハンドブックの編集にうまくつながったということですね。</p> <p>他に何かございますか。ないようでしたら、本日の審議事項は以上でございます。</p>
会長	<p>次に、報告事項になります。平成31年度第3回都公連委員部会運営委員会（定例会）報告について議題といたします。</p> <p>委員、説明をお願いいたします。</p>
委員	<p>※各種研修報告書に基づき報告が行われました。</p>
会長	<p>本日予定した議事はすべて終了しました。これをもちまして、第25期第1回公民館運営審議会を閉会いたします。閉会前に副会長からご挨拶をお願いいたします。</p>
副会長	<p>挨拶</p>
会長	<p>これをもちまして、第25期第1回公民館運営審議会を閉会いたします。お疲れ様でした。</p>